

NSK iCareらくらく操作ガイド

初めてご使用になる際にオイル送りを行ってください。



初めてご使用になるとき、および移設などでタンク内のメンテナンスオイルを除去したときは、取扱説明書(P.8)に従ってオイル送りを行ってください。十分に注油できない恐れがあります。

ハンドピースの取り付け

エアータービン

エアータービンを接続する場合

- ① ハンドピースからバーを取り外します。
 - ② ユニットのドアを開けて、アダプター(別売品)をタービンジョイントの形状に合わせて挿し込み、ナットをしっかりと締め込みます。
 - ③ アダプターにエアータービンを挿し込みます(図1)。
 - ④ ハンドピースを押し引きして、確実に装着されていることを確認します。
 - ⑤ ハンドピースのバー挿入部分をドア側に向けて、ドアを閉めます。
- ※ ミッドウエスト4ホールエアータービンを接続する場合、タービンジョイントの形状に合わせてエアータービンを挿し込み、ナットをしっかりと締め込みます。

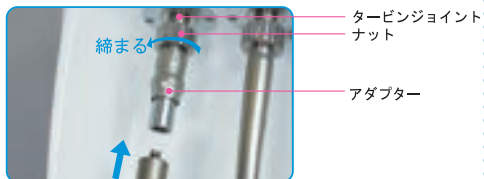


図1

E タイプハンドピース

コントラアングルハンドピースを接続する場合

- ① ハンドピースからバーを取り外します。
※ ストレートハンドピースの場合は、付属のテストバーを取り付け、チャック開閉リングをロックします(図2)。
- ② ユニットのドアを開けて、ハンドピースをE タイプジョイントにロックするまで挿し込みます(図3)。
- ③ ハンドピースを押し引きして、確実に装着されていることを確認します。
- ④ ハンドピースのバー挿入部分をドア側に向けて、ドアを閉めます。

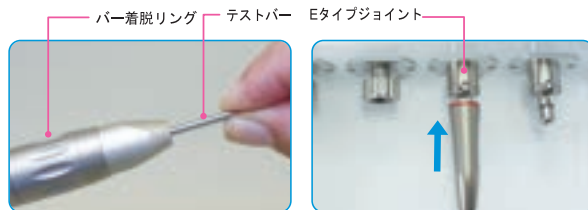


図2

図3



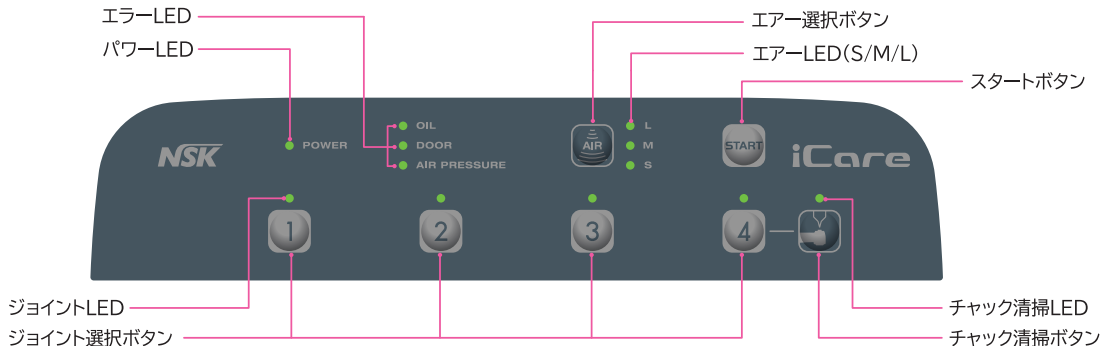
- エアータービン、コントラアングルハンドピースを注油する場合は、バー挿入部分をドア側に向けてドアを閉めてください(図4)。ミストフィルターがハンドピース先端から出るオイルを吸収します。



図4

ハンドピースの注油方法

〈操作パネル〉



〈操作方法〉

1 電源スイッチをON(Ⅰ側)  にします。

2 エラーLEDが点灯していないかを確認します。(表1)

3 ハンドピースを装着したジョイントのジョイント選択ボタンを押して、ジョイントLEDを点灯させます。

4 エアの噴き出し時間を選択するため、エアースelectionボタンを押して、S、M、Lからモードを選択します。(表2)

エラー表示	エラーの原因	対処
エラーLED(オイル)点灯	オイル残量が少ない。 (残り150ml以下)	オイルを補充してください。 (但し、LEDが点灯してからもしばらくは使用できます)
エラーLED(ドア)点灯	動作開始前、動作中に ドアが開いている。	動作開始前、動作中はドアを 閉めてください。
	チャック内の清掃開始前に ドアが閉まっている。	チャック内の清掃開始前は ドアを開いてください。
エラーLED (エアースelection)点灯	供給されているエアースelection圧力が製品 仕様の許容範囲外となっている。	供給しているエアースelection圧力が 適正か確認してください。
エラーLED(オイル)点滅	部品の故障	販売店まで連絡してください。
エラーLED(ドア)点滅	部品の故障	販売店まで連絡してください。
エラーLED(オイル)、 (ドア)、(エアースelection)点滅	部品の故障	販売店まで連絡してください。

5 スタートボタンを押して、注油を開始させます。注油中は、ジョイントLEDが点滅します。

6 注油が終了すると、「ピー」という通知音が鳴り、ジョイントLEDが消灯します。



・取り外したハンドピース先端から出るオイルに汚れがにじんでいる時は、再度、注油を行ってください。

選択モード	ジョイント	適正ハンドピース
Sモード (短)	タービンジョイント	エアタービン (M4/B2タイプのみ)
	Eタイプジョイント	コントラアングルハンドピース ストレートハンドピース (Mモードよりオイル排出時間が短い)
Mモード (中)	タービンジョイント	エアタービン (M4/B2タイプ以外)
	Eタイプジョイント	コントラアングルハンドピース ストレートハンドピース
Lモード (長)	タービンジョイント	弊社製エアースケラー ティーマックス S970シリーズ (タービンジョイント) Mモードでは十分にオイルを排出できない ハンドピース
	Eタイプジョイント	(Mモードよりオイル排出時間が長い)

表2

チャック内の清掃

本製品は、エアタービン、コントラアングルハンドピースのチャック内の清掃を行うことができます。

- ① チャック清掃用ノズルをジョイント”4”にロックするまで押し込みます (図5)。
- ② チャック清掃ボタンを押して、チャック清掃LED を点灯させます。
- ③ ハンドピースのバー取り付け穴をチャック清掃用ノズルの先端に合わせ、手で保持します (図6)。
- ④ スタートボタンを押すと、清掃を開始します。清掃中は、チャック清掃LEDが点滅します。
- ⑤ 清掃が終了すると、「ピー」という通知音が鳴り、チャック清掃LEDが消灯します。
- ⑥ 取扱説明書”ハンドピースの取り付け(P.8)” ”注油方法(P.10)”を参照して注油を行ってください。



チャック清掃用ノズル 図5



図6



・弊社製ストレートハンドピースは、チャック内の清掃を行わないでください。故障する恐れがあります。

メンテナンスオイルの補充

- ① ユニットの**上蓋**を開けます。
- ② **オイルキャップ**を反時計方向に回して取り外します。
- ③ **メンテナンスオイルのボトルキャップ**を取り外し、そこに**メンテナンスオイル用ノズル**を取り付けます。
- ④ **メンテナンスオイル**をゆっくり補充します(図7)。
- ⑤ 補充後、**オイルキャップ**を時計方向に回して取り付けます。



- ・爆発の危険性のある室内、火気の近辺でのメンテナンスオイルの補充はしないでください。
- ・メンテナンスオイルを給油口いっぱいまで補充しないでください。オイル漏れの恐れがあります。



図7

保守

ユニットの清掃

- ① 電源スイッチをOFF(O側)にします。
- ② ユニットから電源コードを取り外します。
- ③ 水、ぬるま湯、または石鹸水(中性洗剤)をよくしぼった布で拭いてから、消毒用アルコールを染みこませた布などで表面を拭き取ります。



- ・清掃には絶対にベンジン、シンナーなどの溶剤を使用しないでください。
- ・アルコールを染み込ませた布等を長時間接触させないでください。白化、変形、故障の原因となります。

お知らせ
・ドアは流水での清掃も可能です。必要に応じて取り外してください(取扱説明書
"ドアの着脱(P.12)"を参照してください)。

エアフィルターの水抜き

- ① エアフィルターのケース内に水が溜まってきたら、ケースの下にある**ドレンボタン**を押して水抜きを行います(図8)。
- ② エアフィルターとは別に、本製品と接続させている**エア元(エアコンプレッサー等)**の水抜きも1週間に1度行ってください。



ドレンボタン

図8



- ・それぞれの水抜きを1週間に1度行ってください。水抜きを怠ると、本製品内のメンテナンスオイルに水が混入する恐れがあります。

※ミストフィルター、オイルシート、Oリング、ヒューズ等の交換につきましては、取扱説明書P.12~P.14を参照してください。
また、本製品の移設、または修理を依頼される際は、取扱説明書P.13の"オイルタンク内のオイル除去"を参照してください。